



ひろさき



編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 118

平成 23 年
(2011)

1月15日号

特 集

■節目の年を祝うカウントダウン

1月1日、ついに弘前城築城400年祭が開幕！12月31日から1月1日の未明にかけて弘前公園本丸を会場にオープニングセレモニーが開催され、関係者や来場者がカウントダウンなどで、節目の年の幕開けを盛大に祝いました。詳細は2・3ページをご覧ください。

弘前城築城400年祭

オープニングセレモニー開催 P. 2

●市 政／スポレク施設建設の見直し方針を決定

申告が始まりますほか P. 4

●お知らせ／催し、教室など P. 8

●健 康／健康ですか P. 15



華やかなステージイベントで会場を沸かせた出演者たち。その熱気は寒さを吹き飛ばすほどでした。…①AO MORI花嵐桜組のよさこい／②紙漉沢地区獅子舞保存会の獅子舞／③山田里千美さんほか3人による津軽三味線演奏／④岩木地区住民によるお山参詣／⑤ト傳流剣術宗家の小山秀弘さん・隆秀さんによるト傳流剣演武



華



新たな時代の幕開け 弘前城築城400年祭 スタート!!

去る12月31日の午後11時から1月1日の午前1時かけて、弘前公園本丸を会場に、弘前城築城400年祭オープニングセレモニーが盛大に開催されました。

日中が大雪だったこともあり、悪天候が心配されました。が、セレモニー開催時間帯は降雪も少なく、400発の花火打ち上げや多彩なイベントが無事に行われました。

節目をみんなで一緒に祝おうと1万3,000人が来場し、会場は寒さを感じさせない熱気に包まれていました。



祝

①下乗橋を渡りきった所から天守までの園路に、キャンドルを設置する子どもたち。②天守が鮮やかな七色の光でライトアップされ、市民参加のキャンドルとのコラボレーションで幻想的な空間を演出しました。



スポレク施設建設の見直し方針を決定

広報ひろさき平成22年7月1日号で、「スポレク施設」^{（仮称）全天候型生涯スポーツクリエーション施設の建設について、見直しを行うことをお知らせしましたが、その結果を報告します。}

見直し方針

市では、関係団体の意見や、スポレク施設建設見直し市民懇談会から提出された提言書などを参考に、次のとおり見直し方針を決定しました。

- 議会における議決を踏まるとともに、市民の意見を参考に検討した結果、既存（仮称）全天候型生涯スポーツクリエーション施設建設計画は中止します。
- 土地の活用方法については、将来の本格的整備を念頭に置きながら、「多目的広場」計画は中止します。

建物の整備など将来の活用方法については、議会をはじめ、これまでの市民懇談会の提言やさまざまな声を参考に今後検討していきます。

整備に当たっては、施設の性格や必要性の再検討、公共交通施設としての利用の公平性の

確保、さらには財源などを考慮すると、建設までは相応の時間を要します。このことから、将来の整備を念頭に置きながら、広く市民が利用できる多目的広場として整備するものです。

見直しの経過

【見直しに至った経緯】

堀越地区の市有地（泉野3丁目、面積約1万平方㍍）に計画していたスポレク施設は、地域住民との対話が不足しているとの指摘や、建設に反対や疑問の声が多数あり、さらには、平成22年3月の市議会定例会で、建設費の予算を削除する修正案が可決されたことから、スポレク施設の建設計画を一から見直すこととしていたものです。

◆見直しの主な経緯

22年5月）：見直しの手順や

方法を検討するため、関係各部課による府内検討会議を設置しました。

◆関係団体等からの意見の聞き取り（平成22年7月）：スポレク施設建設計画に對して、賛成または反対を表明している団体など14団体から直接意見を聞いた結果、スポレク施設に賛成が6団体、不要もしくは反対が5団体、その他が3団体でした。

なお、広報紙やホームページを通じて、広く市民からも意見を募集しましたが、意見は寄せられませんでした。

【多目的広場】の整備について

◆市民懇談会の設置（平成22年9月）：市民各層の委員16人（公募3人、各種団体10人）

開催され、意見をまとめた意見書（左図み参照）が12月に提出されました。

【多目的広場】の整備について

多目的広場については、今後整備内容を検討し、平成23年度に整備したいと考えています。その具体的な内容は、広報紙などを通じて市民の皆さんにお知らせします。

◆問い合わせ先 保健体育課（岩木庁舎3階、☎ 82-16）

提言書（要約）

1. 既存計画について

市の財政事情や既存施設の利用状況等を考慮すると、大型の施設は必要なく、また、この地域にスポレク目的だけの施設を建設することには疑問があることから、既存計画は中止すべきです。

2. 土地の活用方法について

検討の進め方や整備する場合の施設の目的、機能を中心に議論がなされ、意見を集めました。建設見直し市民懇談会を設置し、建設計画や土地の活用方法について話し合いました。

また、克雪トレーニングセンターなどの既存施設やスポレク施設建設予定地の視察を行ったとともに、4回の会議が開催されました。

（検討の進め方について）

- 施設整備の前提として既存施設の有効活用等、運用方法の見直し、改善も必要。
- 様々な市民の公共施設の利用の公平性を大切に考えるべき。
- 市民にとって真に必要な施設なのか検討すべき。
- 住民参加のしくみをつくり、これから施設整備のモデル事業として実施すべき。

（整備をする場合の施設の目的、機能について）

- 交流機能とスポーツ機能を併せ持つ施設。
- 子どもからお年寄りまで幅広く利用でき、かつ地域コミュニティ再生に寄与する施設。
- 全市を対象とした施設。

3. 当面の取り扱いについて

整備方針を決定するまでに時間を要する場合、土地を未整備状態のまま放置することは、

管理上問題があり、また、有効活用を図るべきです。

将来の整備を念頭に置きながらも、なるべく早い時期に、多くの市民がくつろぐことができる空間等として、あまり経費をかけずに整備すべきと考えます。

防 火

対策は万全ですか

ガス器具を正しく使用しましょう

年始早々の厳しい冬は、家庭でガスを使用して鍋物などを温かい食事を取ることがとても多くなる季節ですが、ガスは使用方法を間違えると火災につながる危険があります。次の使用方法を守り、ガスを正しく安全に使用しましょう。

○着火・消火は必ず目で確かめる

○青い炎で使用する…赤い炎は不完全燃焼の可能性があります

○使用中は器具から離れない

○目を離したときに、風や煮こぼれで火が消えたり、天ふら鍋の油に火が着いたりして非常に危険です

○室内でガスを使用するときは換気扇を回し、時々窓を開

けて十分換気する…換気が十分に行われていないと、酸素が不足し、排気ガスが充满して不完全燃焼を引き起こす恐れがあります

○使用後はガスの元栓を閉める…寝る前や出掛ける前にはガス栓が閉まっていることを確認してください。また、ゴム管がしっかりとまつているか、ゴム管に損傷がないか注意しましょう

【ガス臭いと感じたら】

○火気は絶対使用しない…換気扇、電気のスイッチには手を触れないでください

○窓を静かに開けて換気する

○ガス栓やメーターガス栓を閉め、取扱店または販売店に連絡する

▽問い合わせ先 消防本部予防課（☎ 32-5104）

防火対象物（事業所）の使用開始を届け出しています

建物を事業所など、さまざま業種で使用する場合は、火災予防条例により、使用する7日前までに、名称・所在・用途・収容人員などの必要事項を記入した「防火対象物使用開始（変更）届出書」を消防機関に届け出しなければなりません。

届け出が必要となるのは次の場合などです。

- 新築や増築、改築などにより、事業所部分の床面積が50平方㍍以上となる場合
- 全部または一部が今までと異なる事業用途に変更となる場合

※届出書には、案内図・配置図・平面図などの建築関係図面を添付し、それぞれ2部提出してください。なお、建物の規模などによっては消防用設備が必要となります。

使用開始届出書をまだ提出していない事業所は、速やかに届け出するとともに、防火対策は万全かどうか、今一度、冷静な目で見直し、なにか不安な事がありましたら、気兼ねなくご相談ください。

▽問い合わせ先 消防本部予防課（☎ 32-5104）か最寄りの消防署・分署へ。

文化財防火デー消防訓練～守ろう貴重な文化財～

1月26日は「文化財防火デー」です。大切な文化財を火災などの災害から守るために、次の日程で消防訓練を行います。訓練の際、消防車がサイレンを鳴らして走りますが、火事と間違わないようにご注意ください。

【弘前地域】

△とき 1月26日（水）午前9時半～

△ところ 弘前八幡宮（八幡町1丁目）

【岩木地域】

△とき 1月26日（水）午前10時半～

△ところ 高照神社（高岡字神馬野）

■問い合わせ先 文化財保護課（岩木庁舎内、☎ 82-1642）



申告が始まります

～所得税・個人市県民税～

税の申告を忘れずに

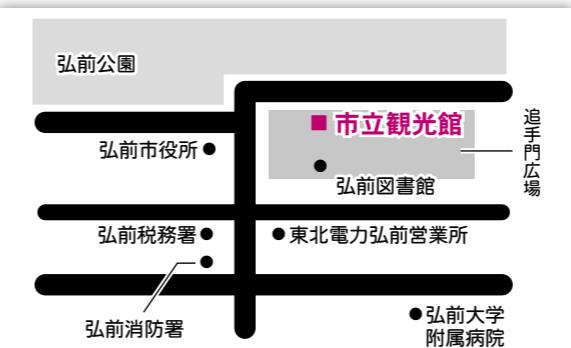
平成23年度（平成22年分）の所得税・個人市民税県民税の申告が始まります。

申告の日程などについては、本紙と同時配布の「平成23年度市民税県民税申告のお知らせ」をご覧ください（申告は同お知らせの最終ページにあります）。

▽問い合わせ先 市民税課（市役所2階、☎ 40・7025、40・7026）

弘前税務署からのお知らせ

【所得税・消費税確定申告書作成会場の開設】
弘前税務署では、次の日程で確定申告書作成会場を開設します。
▽と き 2月1日～3月15日（土・日曜日、祝日を除く）
▽と こ と 午前9時～午後4時
銀町）1階多目的ホール
※下記案内図参照。
ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。なお、市立観光館駐車場を利用して車券の発行はしませんので、ご了承ください。



○最高5000円の税額控除
平成19年分～22年分において、いずれか1回に限り、直接送信することにより申告ができます。
○ホームページから簡単申告
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から直接送信することにより申告ができます。
○添付書類の提出が不要
医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票などは、その書類の提出または提示を省略することができます。（記載内容を入力して送信および書類の保管が必要です）。

○早期還付
e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています（3週間程度に短縮）。
○添付書類の提出が不要
医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票などは、その書類の提出または提示を省略することができます。（記載内容を入力して送信および書類の保管が必要です）。

○添付書類の提出が不要
医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票などは、その書類の提出または提示を省略することができます。（記載内容を入力して送信および書類の保管が必要です）。

e-Taxを始めよう！ ～国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から～

準備しよう 電子証明書とICカードリーダライタの取得※各種手数料や購入費が掛かります。
パソコンの準備 ソフトのインストール
持参や送付をしなくてもインターネットから提出できます
登録しよう 開始届出書の提出 初期登録作業
利用者識別番号などを発行します
※開始届出書をオンラインで提出した場合、利用者識別番号などがオンラインで同時に発行されます。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp
作成コーナー で 検索

申し込みにより 後期高齢者 医療保険料の 納付方法が 変更できます



申し込みできる人

後期高齢者
医療保険料の
納付方法が
変更できます

手続きの仕方

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

このようないるには、4月以降に特別徴収開始決定通知書を送付します。

変更に伴う注意事項

②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
弘前市市税等口座振替（自動払込）納付依頼・変更申込書の「ご本人控え」、印鑑、保険証
①の手続きを終了後、②の手続きとなります。
※既に①の手続きが済んでいる人は、②の手続きのみで、この場合は「ご本人控え」は不要です。
※既に①の手続きが済んでいる人は、②の手続きのみで、希望する場合は早めにお問い合わせください。

③申し込み
申し込みは随時受け付けています。ただし、申し込みの時期により納付方法変更の時期が変わりますので、希望する場合は早めにお問い合わせください。

④手続き
市保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

保険料を特別徴収（年金からの天引き）で納付している人および平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、申込みにより納付方法を特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。
※平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、主に、平成22年度中に後期高齢者医療制度に加入した人で、特別徴収可能と判断された人です。

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

このようないるには、4月以降に特別徴収開始決定通知書を送付します。

②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

③申し込み
申し込みは随時受け付けています。ただし、申し込みの時期により納付方法変更の時期が変わりますので、希望する場合は早めにお問い合わせください。

④手続き
市保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

国保の特定健康診査

市の国保では、昨年5月から特定健康診査を実施しており、対象となる人には「特定健康診査受診券」を4月下旬に発送しています。本年度の受診券の色はオレンジです。

本年度の特定健診は、3月15日までの実施となりますので、忘れずに受診してください。

受診券が届いていない場合や紛失した場合は再発行しますので、お知らせください。

▽問い合わせ先 国保年金課国保運営係（市役所1階、☎ 35・1116）

※詳細については、平成22年度「健康と福祉ごよみ」の25ページ、または「広報ひろさき」4月1日号の22ページをご覧ください。

後期高齢者医療制度の健康診査

後期高齢者医療制度では、生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的に、健康診査を実施しており、対象となる人には「後期高齢者健康診査受診券」を発送しています。本年度の受診券の色は緑です。

本年度の健康診査は、3月15日までの実施となりますので、忘れずに受診してください。

受診券が届いていない場合や紛失した場合は再発行しますので、お知らせください。

▽問い合わせ先 国保年金課高齢医療係（市役所1階、窓口156、☎ 40・7046）

※詳細については、平成22年度「健康と福祉ごよみ」の28ページ、または「広報ひろさき」4月1日号の23ページをご覧ください。

■問い合わせ先 国保年金課
高齢医療係（市役所1階、窓口156、☎ 40・7046）

保険料を特別徴収（年金からの天引き）で納付している人および平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、申込みにより納付方法を特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。
※平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、主に、平成22年度中に後期高齢者医療制度に加入した人で、特別徴収可能と判断された人です。

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

このようないるには、4月以降に特別徴収開始決定通知書を送付します。

②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

③申し込み
申し込みは随時受け付けています。ただし、申し込みの時期により納付方法変更の時期が変わりますので、希望する場合は早めにお問い合わせください。

④手続き
市保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

後期高齢者医療制度の健康診査

後期高齢者医療制度では、生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的に、健康診査を実施しており、対象となる人には「後期高齢者健康診査受診券」を発送しています。本年度の受診券の色は緑です。

本年度の健康診査は、3月15日までの実施となりますので、忘れずに受診してください。

受診券が届いていない場合や紛失した場合は再発行しますので、お知らせください。

▽問い合わせ先 国保年金課高齢医療係（市役所1階、窓口156、☎ 40・7046）

※詳細については、平成22年度「健康と福祉ごよみ」の28ページ、または「広報ひろさき」4月1日号の23ページをご覧ください。

保険料を特別徴収（年金からの天引き）で納付している人および平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、申込みにより納付方法を特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。
※平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、主に、平成22年度中に後期高齢者医療制度に加入した人で、特別徴収可能と判断された人です。

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

このようないるには、4月以降に特別徴収開始決定通知書を送付します。

②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

③申し込み
申し込みは随時受け付けています。ただし、申し込みの時期により納付方法変更の時期が変わりますので、希望する場合は早めにお問い合わせください。

④手続き
市保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

後期高齢者医療制度の健康診査

後期高齢者医療制度では、生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的に、健康診査を実施しており、対象となる人には「後期高齢者健康診査受診券」を発送しています。本年度の受診券の色は緑です。

本年度の健康診査は、3月15日までの実施となりますので、忘れずに受診してください。

受診券が届いていない場合や紛失した場合は再発行しますので、お知らせください。

▽問い合わせ先 国保年金課高齢医療係（市役所1階、窓口156、☎ 40・7046）

※詳細については、平成22年度「健康と福祉ごよみ」の28ページ、または「広報ひろさき」4月1日号の23ページをご覧ください。

保険料を特別徴収（年金からの天引き）で納付している人および平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、申込みにより納付方法を特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。
※平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、主に、平成22年度中に後期高齢者医療制度に加入した人で、特別徴収可能と判断された人です。

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

このようないるには、4月以降に特別徴収開始決定通知書を送付します。

②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

③申し込み
申し込みは随時受け付けています。ただし、申し込みの時期により納付方法変更の時期が変わりますので、希望する場合は早めにお問い合わせください。

④手続き
市保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

後期高齢者医療制度の健康診査

後期高齢者医療制度では、生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的に、健康診査を実施しており、対象となる人には「後期高齢者健康診査受診券」を発送しています。本年度の受診券の色は緑です。

本年度の健康診査は、3月15日までの実施となりますので、忘れずに受診してください。

受診券が届いていない場合や紛失した場合は再発行しますので、お知らせください。

▽問い合わせ先 国保年金課高齢医療係（市役所1階、窓口156、☎ 40・7046）

※詳細については、平成22年度「健康と福祉ごよみ」の28ページ、または「広報ひろさき」4月1日号の23ページをご覧ください。

保険料を特別徴収（年金からの天引き）で納付している人および平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、申込みにより納付方法を特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。
※平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、主に、平成22年度中に後期高齢者医療制度に加入した人で、特別徴収可能と判断された人です。

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

このようないるには、4月以降に特別徴収開始決定通知書を送付します。

②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

③申し込み
申し込みは随時受け付けています。ただし、申し込みの時期により納付方法変更の時期が変わりますので、希望する場合は早めにお問い合わせください。

④手続き
市保年金課で納付方法を特別徴収から普通徴収へ変更する手続きとなります。

後期高齢者医療制度の健康診査

後期高齢者医療制度では、生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的に、健康診査を実施しており、対象となる人には「後期高齢者健康診査受診券」を発送しています。本年度の受診券の色は緑です。

本年度の健康診査は、3月15日までの実施となりますので、忘れずに受診してください。

受診券が届いていない場合や紛失した場合は再発行しますので、お知らせください。

▽問い合わせ先 国保年金課高齢医療係（市役所1階、窓口156、☎ 40・7046）

※詳細については、平成22年度「健康と福祉ごよみ」の28ページ、または「広報ひろさき」4月1日号の23ページをご覧ください。

保険料を特別徴収（年金からの天引き）で納付している人および平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、申込みにより納付方法を特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。
※平成23年4月以降新たに特別徴収になる人は、主に、平成22年度中に後期高齢者医療制度に加入した人で、特別徴収可能と判断された人です。

①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▽手続きに必要なもの
通帳、通帳の届け出印
既に後期高齢者医療保険料以外の市税などで口座振替の手続きをしている人でも、新たに手続きが必要です。

外国人留学生から直接聞ける「世界のおはなしパート2」



アメリカ、中国、フランス…いったいどんな人たちが住むどんな国なんだろう?
弘前大学で日本語を学んでいる外国人留学生の皆さん、日本語で自分の国を市民の皆さんに紹介する、7月に実施したイベントの続編です。

会場内を自由に移動して、いろいろな国のおはなしを聞いたり、日本語で質問したりすることもできます。
お互いにゆっくりおはなしをして、楽しい時間を過ごしてください。

△とき 2月6日(日)、午後1時半~3時半

△ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階中会議室

△内容 留学生による出身国の紹介、留学生とのおはなし(どちらも日本語)

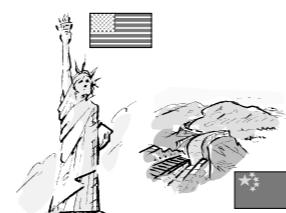
△対象 各国の留学生とおはなししてみたい人、世界の国々に興味のある人

△参加料 無料

※当日の参加も可能ですが、できるだけ事前に申し込んでください。

△問い合わせ・申込先 中央公民館(☎33・6561、火曜日は休館日)

※本イベントは、弘前大学国際交流センターと中央公民館が協力して実施する国際交流事業です。



お話ししてみませんか。
市政について、市長と直接

市長車座ミーティング

△とき 2月6日(日)、午後1時半~3時半

△ところ 市立病院(大町3丁目)

△内容 市立病院で行つて

いる、さまざまの病院業務を

めるきっかけとして、1日だけの体験メニューを用意して

います。

△定員 10人(応募多数の

場合は抽選)

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 2月

2日までに、ボランティア支

援センター(下白銀町、弘前

文化センター内、☎38・55

95)へ。

※日・火曜日は休館日です。

△問い合わせ先 広報広聴課
(〒036-8551、上白銀町1の1、☎35-1194、フ

アクス35-0080)



●弘前市役所

☎35-1111

●岩木庁舎

☎82-3111

●相馬庁舎

☎84-2111



冬の屋外レクに 参加しませんか



【河川生態学術研究会・岩木
川グループ発表会】
岩木川の下流域には、汽水
シ原などの特徴的な河川環境
があります。この河川環境は、
十三湖のシジミ漁やヨシ刈取
りなどの人の営みと深く関係
しています。このよな岩木
川の生態環境を今後も維持し
ていくため、十三湖の環境、
ヨシ原の形成とその維持、岩
木川流域の地形・地質、環境
の歴史的変化などの観点から
進めている研究の成果を発表
します。

△とき 2月3日(木)
午前10時~午後3時

△ところ 総合学習センター
(末広4丁目)

△内容 雪上レク、雪だる
まづくり

△対象 不登校、またはそ
の傾向にある児童・生徒(小
学校5年生)中学校3年生)

△定員 20人程度

△参加料 無料

△問い合わせ先 学校適応指
導教室(総合学習センター内、
☎26-4805)

※不登校に関する相談も受け
付けしていますので、気軽に
ご連絡ください。

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

△ところ すばく弘前(右
側)

△種目 ①ゲートボール
②グラウンドゴルフ ③ペタ
ンク ④マレットゴルフ ⑤タ
ーゲットバードゴルフ

△対象 各種目とも、おお
むね60歳以上の市民

△定員 ①1・2班各40
人/②1・2班各50人/③60
人/④40人/⑤40人

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 1月
渡1丁目

Smile 弘前子育てマスター

「Smile 弘前子育てマスター」
プラン策定に当たって

市では、安心して子どもを産み、元気に育てることができ、子どもたちの笑顔があふれる弘前の実現に向け、「Smile 弘前子育てマスター プラン」を策定することにしました。

このプランを策定するに当たり、子育て世帯の皆さんに抱えている課題や問題、ニーズを把握するためアンケートを実施します。

アンケートは、約2000人の市民を対象に、1月中旬から2月上旬にかけて行います。対象世帯には調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 広報広聴課
統計係 (☎ 40・7016)

世論調査の実施

そつまロマントピアスキー 場のナイタースキー教室

- ▽とき 3月2日までの毎週水・土曜日、午後6時半(8時)
※受け付け・クラス分けは、午後6時(6時半)。
- ▽ところ そつまロマントピアスキー場(水木在家字桜井)
アスキー場(水木在家字桜井)
▽参加料 1回500円(リフト代、保険料などを含む)
▽申し込み 開催日に現地で受け付けます。
- ▽問い合わせ先 そつまロマントピアスキー場 (☎ 84・2020)



市民課駅前分室を ご利用ください



市民課駅前分室を土手町分室に移設し、1年が経過しました。本庁舎と比べると込み合ったことが少なく、待ち時間も短いので大変便利です。ぜひご利用ください。

▽時間 午前8時半~午後5時15分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

▽場所 土手町分室 (旧第一大成小学校) 1階

▽問い合わせ先 市民課駅前分室 (☎ 31・0260)

※アイデアポストも設置していますのでご利用ください。

小型除雪機による 事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると、除雪機による事故が多発します。除雪機を使うときは、次の点に注意しましょう。

○作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読み、正しい使い方を理解しましょう。

○雪詰まりを取り除くときは

- ▽問い合わせ先 除雪機安全協議会(日本農業機械工業会内) (☎ 東京03・3433・0415、ホームページ <http://www.jfmma.or.jp>)
- ▽夜間・休日納税
相談のご利用を

収納課では、日中や平日に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

- ▽夜間納税相談 1月17日(午前9時~午後4時)
21日の午後5時15分~7時半
▽休日納税相談 1月23日の午前9時~午後4時
※毎月第4日曜日は休日納税相談日です。

は、必ずエンジンを停止し、回転部(オーナー、ブロワ)が完全に停止してから雪かき棒を使つて行いましょう。

○発進時は転倒したり、挟まられたりしないよう、足元や後方の障害物には十分注意します。

○除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようになります。

○除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようになります。

○除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようになります。

個別労働紛争解決制度

個々の労働者と事業主との間の解雇、配置転換、賃下げな

- 出してください。
- ▽試験日 3月2日(水)
- ▽試験科目 面接、作文
- ▽問い合わせ先 県立弘前高等技術専門校 (☎ 32・6805) / 弘前公共職業安定所 (☎ 38・8609)

文化グループ会員募集

中央公民館(下白銀町、弘前文化センター内)で活動している文化グループ「手編みの会」では、会員を募集しています。

- ▽ところ 弘前文化センター内
▽内容 かぎ針・棒針を使ったセーター作り
- ▽活動日 每月3回(水曜日)、午前9時15分~11時45分
- ▽会員費 月額1700円
- ▽問い合わせ・申込先 中央公民館 (☎ 33・6561)
- ※火曜日は休館日です。

平成23年度国有林 モニターを募集

- あつせん
▽問い合わせ先 青森労働局総務部企画室 (☎ 青森017・734・4212、ホームページ <http://www.aomori.plb.go.jp/seido/seido01.html>)
- ▽活動日 毎月3回(水曜日)、午前9時15分~11時45分
- ▽内容 かぎ針・棒針を使ったセーター作り
- ▽定員 3人
- ▽会員費 月額1700円
- ▽問い合わせ・申込先 中央公民館 (☎ 33・6561)
- ※火曜日は休館日です。

特定(産業別) 最低賃金の改正

青森県特定(産業別)最低賃金は、次の業種の労働者と使用者に対し、平成22年12月21日から適用されています。

▽業種 鉄鋼業 767円
/電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 702円
/各種商品小売業 695円
/自動車小売業 733円
※金額はいずれも時間額で、4業種とも18歳未満または65歳以上の人、軽易な業務に從事する人、雇入れ後一定期間(業種により異なります)未満の技能習得中の人は除く。なお、県内で働くすべての労働者に適用される青森県最低賃金は、平成22年10月29日から時間額645円に改正されています。

- ▽問い合わせ先 青森労働局賃金室 (☎ 青森017・734・4114、ホームページ <http://www.aomori.plb.go.jp/>)

- 411)
前労働基準監督署 (☎ 33・6611)
▽問い合わせ先 東北森林管

有料広告

答、国有林モニター会議への出席など

- ※応募資格・方法など詳しくはお問い合わせください。
- ▽問い合わせ先 東北森林管

地方自治法施行60周年 500円記念貨幣の引き換え

三内丸山遺跡と土偶がデザインされている本県の500円記念貨幣の引き換えが、1月19日から、金融機関窓口で始まります。なお窓口では、愛知県・佐賀県の記念貨幣の引き換えもできます。

詳しくは財務省ホームページ (<http://www.mof.go.jp/jouhou/sonota/kokko/kk221201.htm>) をご覧ください。

▽問い合わせ先 ☎ハローダイヤル 050・5548・8686(受付時間は土・日曜日、祝日を含む午前8時~午後9時)

※1月20日からは、青森県立美術館(青森市安田字近野、☎ 青森017・783・3000)での引き換えや、釣り銭による配布が行われます。

第30回小中美術展

弘前地区の小・中学生の図工、美術の優秀作品を集めた作品展を開催します。日ごろの学習成果をご覧ください。

△とき 2月11日～14日の午前9時～午後5時

※14日は午後3時まで。

△ところ 弘前文化センター（下白銀町）

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

※2月11日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

健康ですか

弘前市保健センター（野田2丁目）
☎37・3750

年に一度は検診を受けてましょう

健康相談

「生活習慣病の予防」「禁煙したい」「健診結果を詳しく知りたい」「健診受診後の生活について」など、健康や栄養について保健師や栄養士が栄養について相談に応じています。このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内（☎32・3999）で当番病院を確認してから受診してください。

△対象 市内在住で開催日現在妊娠12週～31週（4か月～8か月）の人とその家族（40人（先着順））

△参加料 無料

△持ち物 母子健康手帳

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

認知症の人を抱える家族の「つどい」

こころの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。秘密は厳守します。希望する人は事前に電話で申し込みを。相談は無料です。

△2月の相談日

2月=8日（火）・22日（火）
※時間はいずれも午前9時～午後3時半。

△ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）

△対象 市民

※「こころの病気」の治療をしていない人を優先します。現在治療している人は、まず主治医に相談を。

△予約受付時間 午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

△問い合わせ・予約先 弘前市保健センター（☎37・3750）

△対象 市内在住で開催日現在妊娠12週～31週（4か月～8か月）の人とその家族（40人（先着順））

△参加料 無料

△持ち物 母子健康手帳

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

マタニティ歯科健康診査

△とき 2月18日（金）午後0時半～3時

△受付 正午～午後0時半

△ところ 弘前市保健センター

△内容 妊婦歯科健診／講話／ブラッシング指導／パパママ教室（ママの食生活展示、パパとママの育児体験、赤ちゃんのお風呂実演、ビデオシアターなど）／チャイルドシートの説明

△申込先 40人（先着順）

△参加料 無料

△持ち物 母子健康手帳

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

△とき 2月18日（金）午後0時半～3時

△受付 正午～午後0時半

△ところ 弘前市保健センター

△内容 妊婦歯科健診／講話／ブラッシング指導／パパママ教室（ママの食生活展示、パパとママの育児体験、赤ちゃんのお風呂実演、ビデオシアターなど）／チャイルドシートの説明

△申込先 40人（先着順）

△参加料 無料

△持ち物 母子健康手帳

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

鳴海病院健康講座

△とき 1月23日（日）午後1時～3時

△内容 認知症、介護についての話し合い

△参加料 無料

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

△とき 1月29日（土）午後2時～4時

△内容 講演「子宮癌つて何アストロ」

△参加料 無料

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

△とき 1月29日（土）午後6時～7時半

△内容 講演「子宮癌つて何アストロ」

△参加料 無料

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

市民公開講演会

「子宮癌の最近の話題」

△直接会場へ。

△問い合わせ先 認知症の人と家族の会（世話人・中畠さん、☎39・5905）

△対象 市民

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

△内容 講演「知る！見る！触る！フットケア」：講師・野田浩さん（鳴海病院血管内治療部長）／講演「肝炎・肝硬変・肝臓がんのはなし」：講師・淀野啓さん（鳴海病院院長）／講演「神の治療」：講師・吉岡哲也さん（鳴海病院放射線科）

△参加料 無料

△対象 市民

△申込先 1月18日から、弘前市保健センターへ。

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン

△開催場所 弘前文化センター（下白銀町）

△開催時間 2月11日～14日の午後1時から、同所で造形ワークショップ（弘前城築城400年祭記念オリジナルかぶと制作を予定）を開催します。

△入場料 無料

△問い合わせ先 造形教育調査研究委員会第一中学校内、佐々木さん、☎32・3949

△問い合わせ先 佐々木さん、☎32・3949

△内容 描画、版画、立体作品、工芸、デザイン



3月12日・13日開催 !!

第25回岩木山スキーマラソン大会 ファイナル

「走れ！さわやか津軽の大地」をスローガンに、スキーマラソンと歩くスキーの大会が行われます。種目は32km～5km、リレーカーニバルの6種目19クラス。みんなで北の大地を駆け抜けよう！

▽とき 3月12日（土）・13日（日）

▽ところ スタート・ゴール＝岩木青少年スポーツセンター（常盤野字湯段范）特設会場

▽参加料

○スキーマラソン 高校・一般＝3,000円／小・中学生＝2,000円

○歩くスキー 一律2,000円

○リレーカーニバル（1チームにつき）一律3,000円

▽申し込み方法 所定の申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて郵便局で申し込んでください。

※申込書は事務局のほか、市役所、各出張所、各体育施設に配置。

▽締め切り 1月31日（月）必着

▽問い合わせ先 岩木山スキーマラソン大会事務局（岩木庁舎、保健体育課内、☎ 82・5702、ファクス 82・5711）

岩木文化センター自主事業開館10周年記念

しゅ しゅ XUXU with 木村将之 ウインターコンサート

女性アカペラカルテットとベース奏者の競演による、子どもから大人まで楽しめるファミリーコンサートです。

▽とき 2月13日（日）、午後1時半～3時

※開場は午後1時。

▽ところ 岩木文化センター「あそべーる」（賀田1丁目）ホール

▽演目 銀座カンカン娘、サザエさん、唱歌メドレー、心に響く命の讃歌「MOTHER」、応援ソング「弘

前りんごの歌」など

▽入場料

○高校生以上＝1,000円（前売り券）

※当日券は1,200円。

○3歳以上中学生以下＝500円（前売り・当日券とも）

▽入場券取扱所 弘前中三、さくら野弘前店、メディアイン城東店、メディアイン樹木店、日弘楽器、紀伊國屋書店、弘大生協、中央公民館岩木館

▽その他 希望者には無料で託児所を用意します（事前の申し込みが必要）。

▽問い合わせ先 岩木文化センター自主事業実行委員会（賀田1丁目、中央公民館岩木館内、☎ 82・3214、ファクス 82・3426）



Population

人の動き



・人口 (前月比)
183,445人 (- 63)

・世帯数
70,327世帯 (+ 61)

平成22年12月1日現在(推計)

※平成22年国勢調査要計表速報値
平成22年11月末集計を基礎に算出
男女別の内訳は公表されていません

市のテレビ番組 スポット弘前くらしと話題

弘前城築城400年祭開幕

弘前城築城400年祭オープニングセレモニーの様子や今年行われる主なイベントなどを紹介します。

○放送日 1月26日（水）、午後3時54分～4時9分

○放送局 青森朝日放送（ABA）

有料広告

有料広告